



NPO法人
堺観光ボランティア協会ニュース
11月号(通算 282号)
2020年(令和2年)10月26日発行

発行：NPO 法人堺観光ボランティア協会
理事長 山田 豊秋
〒590-0077 堺市堺区中瓦町 2-3-29
TEL&FAX：072-233-0531
e-mail：sakaikvk@axel.ocn.ne.jp
URL：http://sakai-kanbora.org/

生まれ変わった大蓮公園



泉北ニュータウンには梅林の荒山公園、桜の西原公園等よく知られた公園がありますが、ニュータウン開発と同時進行で5年をかけて造られた泉ヶ丘駅に近く泉北地区での、いろいろな催しも行われる大蓮公園もよく知られています。

公園の中央部にある灌漑用人工池の名前が公園名になっています。その大蓮公園がこの8月にリニューアルオープンしたとのことで、変わり様を見てみたいと散策を兼ねて行ってきました。

公園内には日本を代表する建築家、槇文彦氏が若かりし頃に設計された旧泉北考古学資料館（1970～2010）があります。資料館はその後堺市立泉北すえむら資料館となりましたが、2016年に老朽化のため閉館することになり、堺市は建物を撤去する方針でした。しかし、槇氏設計の建築物の保存を望む声が多くあったことから、市は公園を「パークーPFI制度(頁15参照)」を用いて民間事業者に公園の運営をまかせ、旧資料館も収益施設にすることにしました。

旧資料館は「THE・PARK・OHASU」となり、カフェと「みんなの本棚を公園に」がテーマの私設図書館に生まれ変わりました。自然の地形を活かした地上1階地下1階の建物は中に入ると2階建てとは思えません。複雑に高低差がつけられていて私は構造が理解できず、もと居た場所に戻れませんでした。旧資料館に展示されていた須恵器の展示コーナーもあって、この建物の歴史を感じる所です。金・土・日・祝日の夜はワインがメインのカフェレストランになるそうです。屋上はバーベキューコーナーになっていました。図書館は個人の方のお勧めコーナーなどもあって、本は未だ多くありませんが、静かに読書できる空間になっていました。

年配者には少し辛い階段の上り下りでしたが、観ボラの研修会や個人で受講した歴史講座で此处を訪れたことが懐かしく思い出されました。

館外は前のままのハニワ広場・ふれあい広場もありますが、キャンプ場やデコボコバイクパーク（自転車コース）などが新設されています。マルシェやイベントも開催されます。



ニュータウン開発から50年、30～40年前子供を連れてこの公園で遊んだ人達など、老若男女が楽しく集える公園になってほしいと願っています。
(金銅京子)

事務局 ニュース

★ 利休屋敷跡の毒毛虫の件

利休屋敷跡で毒毛虫により会員の湿疹被害が起きました。その後利休屋敷跡を一時閉鎖。

毒毛虫はチャドクガであることが判明。堺市を通じ裏千家の庭師の方に駆除をお願いし、活動の再開をすることができました。チャドクガは椿の木と茶の木に寄生します。その他の木の毛虫は有害ではありません。

尚、次年度に備え、春先に駆除をして頂くよう堺市に要請しています。

★ 利休屋敷跡の散水器の件

利休屋敷跡の散水器のノズルの不具合が指摘されていましたが、堺市にて新しく購入していただき、既に交換をしています。

★ 展望ロビーのマスコミ取材の件

10 月 1 日、展望ロビーの再開にあたり、時事通信・共同通信・産経新聞の取材を受けました。

マスコミの方は展望ロビーの再開の中で古墳群のガイドとともに感染症対策に関心がありました。写真撮影もソーシャルディスタンスを意識したものでした。

気の緩みなくガイドをすることの重要性を感じました。

事業部 ニュース

☆ 鉄砲鍛冶屋敷

令和 5 年ミュージアムオープンに向け 11 月 5 日（木）堺市博物館にて堺市文化財課と鉄砲鍛冶屋敷調査員 17 名の報告会を実施します。

☆ 公開講演会

2021 年 1 月 26 日（火）堺市立西文化会館で公開講演会「かながらの道」を開催します。今月の協会ニュースにチラシを同封します。協会員の参加募集については来月の協会ニュースに掲載します。

☆ 11 月号 インデックス（目次）

巻頭言 生まれ変わった大蓮公園	P 1	トピックス『南蛮資料から見る堺と天下人』	12
インデックス(目次)	2	トピックス まち歩き勉強会に参加して	13
事務局ニュース・事業部ニュース	2	あ・ら・かると 仁徳天皇陵拝所のキノコと松露だんご	14
総務部ニュース・企画部ニュース	3	「撮るさかい、見てある記」JA CROP こぼれ話(6)	15
定点ガイド部ニュース	4	1 頁記事のおまけ P-PFI とは	15
研修部ニュース・ツアーガイド部ニュース	6	11 月度月間予定表	16
堺新発見ツアーの再開！・広報部ニュース	7	9 月度ツアーガイド実施報告	17
インフォメーション・ガイド便利 MEMO	8	原稿募集（広報部からのお願い）	18
亀の瀬訪問 「幻のトンネルから・・・	9	8 月度活動実績と内容	19
伝統を守る地域の力 旭堂南陵さん	10	編集後記	19

総務部 ニュース

★ 会員の状況

＜10 月 26 日 現在＞

正会員数 244 名・賛助会員数 6 名・総会員数 250 名
(前月からは会員の移動はありません。)

☆ 9 月 10 月の活動交通費を 11 月 20 日に振込予定です

例年下期会費を相殺させていただいておりますが、今期は 1 月に延期いたします。

☆ 17 期以前の会員の制帽

17 期以前の会員に貸与している帽子を、返納され次第新しいものと交換します。

☆ 活動交通費について

バス時刻表改定で著しく利便性が低下した方の経路変更申請を受け付けています。
該当の方は交通費調査票を配布しますので総務へ申し出下さい。

企画部 ニュース

☆ 南海歴史探訪ガイドウォーク

11 月 28 日(土) 第 4 回住吉区すみよし歴史案内人の会のガイドウォーク「勝間街道(コツマカイトリ)から古代の官道・難波大道(ナニワダイトリ)を歩く」が実施されます。

堺観光ボランティア協会は 2021 年 3 月に延期されていた第 1 回「竹内街道に並ぶ歴史街道大津道を訪ねる」を実行する予定ですが、状況により中止も視野に入れながら今回の住吉区のイベントを参考にして慎重に準備を進めていきます。

☆ 留学生対象の堺まち歩き

堺市留学生交流実行委員会から 11 月 7 日(土) 堺市近郊の大学に通う留学生を対象に限定 20 名で仁徳天皇陵古墳・堺市博物館の案内ガイド要請があります。

1 グループ 5 名以下、4 グループでガイド予定です。

☆ インターンシップ実習生受け入れ

羽衣国際大学から学生をインターンシップ実習で受け入れほしいとの要請が届きました。2021 年 2 月 3 日(水)～3 月 31 日(水)のうち、10 日間 3 名程度の学生を受け入れて堺観光ボランティア協会の活動を体験して頂きます。

定点活動等で会員の皆様に協力をお願いする事になりますが、よろしくお願い致します。

定点ガイド部 ニュース

★ 報告・連絡

1. 南宗寺での厳守事項

一斉メール・日誌への注意書挿入・日報への記入等で皆様に連絡させて頂いていますが、重ねての連絡です。周知徹底の程宜しくお願い致します。

＊南宗寺田島老師様より、修行僧が数ヶ月間（9 月 30 日より）禅堂にて修行されるとの事で、以下のご注意がありました。

- ・履物の有無に関わらず、禅堂の扉は絶対に開けない事。
- ・禅堂の案内を行う場合は、拝観受付辺りとする事。

以上の厳守をお願い致します。尚、ツアーガイドでの来寺も同様です。

同様の文書を活動日誌にもファイリングしていますので、配置時にご確認下さい。

2. 大仙エリアの拠点変更に伴う問題点&改善点

拠点変更から 2 か月が経過し、運用面での問題点と改善点は以下の 3 点です。

- ① 活動日誌の持ち出し及び記載場所の件
- ② 日報受取作業の件
- ③ 博物館完全休館日の前後日の対応の件

①及び②は、決定事項の遵守を徹底して下さい（リーダーの役割として）。

また、午後の集合場所も「博物館パブリックスペース」に変更（博物館完全休館日は新観光案内所）としていますので、徹底をお願いします。

③に付きましては、「大仙エリア配置での行動手順（2 交代制・3 交代制）」を作成しました。

協会ニュースに同封いたしますので、ご活用下さい。

★ 10 月 13 日に全体会議をおこないました

以下は、各定点の 9 月の「日誌」から抜粋したものを掲載しています。

A グループ（古川 邦敏）

＊大仙エリア（担当：重永・福島）

- ・拝所中央柵前に立って前方部を見ておられたお客様より、「この第二濠は今、空濠になってしまっているのですか？」ときかれたので、「水面一面が水草みたいなのに覆われている為、そのように見えるだけです。」と回答しました。

***さかい利晶の杜 (担当：柳・波多野)**

- ・奥様の車椅子を押されて来館された老夫婦。ご主人は少林寺町で生まれ、大寺さん（開口神社）の中にあった「第一幼稚園」に通っていたとの事。
「この近くが遊び場だった」と床の地図を見ながら、ご夫婦で懐かしそうに語っておられた。

***千利休屋敷跡 (担当：平野・伊藤)**

- ・京都大徳寺の側に住む男性。金毛閣の解体修理のときの古材で井戸屋形が作られている話をすると、大変感激されていました。

***山口家住宅 (担当：大北・南野)**

- ・大阪市内より男女2名。季節の変わり目に又来ますとの事。「はぜの木」とか「設え」を楽しみにしておられます。

***清学院 (担当：辻・古川)**

- ・東京からの男性。世田谷に一時住んでいた。その近くに公園があり、「河口慧海」が住んでいたとの碑が建っているとの事。
⇒東京都世田谷区代田2丁目の「子どもの遊び場」公園に、
『河口慧海終焉之地』の石碑が、平成17年2月24日に建立されている。

Bグループ (西岡 英彰)

***南宗寺 (担当：中西慎・澤野・大橋)**

- ・歴史好きの水戸からの男性。1年前に仁徳陵を訪問し、その時に南宗寺訪問を勧められて今回来寺。
家康の話に「これは面白い。鯛の天ぷらで死ぬはずがないと思っていたが、これで疑問が解けた」と大満足でした。

***妙國寺 (担当：小出・箕野・中辻)**

- ・豊中より親子さま。息子さんは歴史好きで小堀遠州のことも良く知っておられ、青蓮院庭園（室町時代の相阿弥作、江戸時代に小堀遠州が改修）など沢山見てこられているが、妙國寺の庭は独創的とお話でした。

***堺伝統産業会館 (担当：奥野)**

- ・和泉市のご夫婦。亡くなられたお父様が使われていたと云う包丁を持参し研ぎのために来館。
良く切れる包丁に仕上げられたのを見て、「新しい命が吹き込まれました」と喜んでおられた。

***自転車博物館 (担当：溝・吉田・大橋)**

- ・吹田市からのご夫婦（70代）。堺には何度も来ているが自転車博物館は初めてとの事。自転車の改良の200年の歴史はとても興味深く、楽しめた。
・堺市内の家族連れ。オーディナリーに「すごい、乗られへん」と言いながらクラシック自転車の体験に向かわれた。

研修部 ニュース

☆ 第2回全体研修会

今年度の第2回全体研修会を行います。

2020年12月8日(火)の午前10時からと午後2時から、「千利休と戦国武将」というテーマで、千里金蘭大学名誉教授・表千家不審菴評議員の生形 貴重(うぶかたたかしげ)先生にお願いしています。

参加ご希望の方は、12月活動予定表でお申し込み下さい。

なお、新型コロナウイルス感染防止対策等の関係で1回40人限定ですので、ご希望多数の場合は抽選します。結果は、当落にかかわらずお知らせします。詳細は同封の別紙ご案内をご覧ください。

ツアーガイド部 ニュース

☆ 11月の堺自転車ツアー

11月8日(日) 9時に堺駅観光案内所に集合

「黄金の日々の堺をボランティアの案内で巡る」を自転車で訪ねます。

雨天中止です。

☆ ボランティアガイドと歩こう！

身近なコースを案内します。

11月15日(日)10時 展望ロビーを出発し、反正天皇陵古墳や方違神社など

11月28日(土)10時 仁徳天皇陵古墳拝所前から

仁徳陵の西側から一周コース

★ ツアーガイド部主催勉強会

延期が続いていましたが、29期生対象まち歩きの4回を行いました。

9月26、28、29日の3日間で11名参加しました。

願本寺や旭蓮社、臨江寺などしっかり勉強しました。

また、マイクに慣れてもらうように体験もしました。

★ ホームページのモデルコース

ホームページのモデルコースの見直しをしています。

古墳のコースを増やし、新しい写真も増やしています。

★ 2020年9月度ガイド実施状況

総件数 8件 / ご案内の総人数 41名 / 担当ガイド 13名

感染症対策をしてご案内しました。

ツアーガイド実施報告は17ページに記載しております

堺新発見ツアーの再開！

【ツアーガイド部 大西静子】

ツアーガイド部主催の堺新発見ツアーは、コロナ禍のため四月から中止していました。平成二八年九月にスタートして六ヶ月もお休みしたのは初めてです。

やっと十月三日(土)に第三九回を開催できてうれしく思います。

コースは、アルフォンス・ミュシャの生誕百六十年記念企画展の学芸員さんによる説明がメインで、方違神社、天王・鈴山古墳、反正天皇陵古墳、紅谷庵、そして展望ロビーへとご案内。

お客様の楽しそうな様子に出会えるのはガイド冥利に尽きます。

今回から定員十名と少人数でしたので、アンケートをとってみました。

新発見の初参加が六名。一番の興味はミュシャ館。初めて行ったところはミュシャ館・古墳・紅谷庵・展望ロビーと方違神社以外はすべて。

ツアー終了後には多くの方が堺東でランチを。ツアー後にHP・FBを見た方が三名だったと知り、お知らせした効果あり。また参加したい。もっと堺の文化財や寺院や名所を見たいとの感想でした。

結果から、お客様方に堺新発見していただき、「また、参加したい！」という思いにつながったようです。こんなご時世だからこそ、少しずつお客様に堺新発見ツアーをお誘いご案内して、堺を盛り上げていきましょう。

次回の堺新発見ツアーは、十一月一日(日)「堺の三好一族の跡を訪ねる」です。



広報部 ニュース

★ JA「CROP」関係 10月度活動

10月4日(日) 堺区 新在家町取材

10月11日(日) 編集会議(山之ロプラザ)

☆ 11月14日(土)15日(日)は関西文化の日です

毎年恒例の「関西文化の日」が11月14日、15日に開催されます。

関西一円の博物館、資料館などの入場料が2日間に限り無料になります。

堺の対象施設は、堺市博物館・自転車博物館・町屋歴史館(山口家住宅と清学院)・みはら歴史博物館・小谷城郷土館・さかい利品の杜です。

日本庭園は11月3日、アルフォンス ミュシャ館は11月5日の一日限りです。

《インフォメーション》

☆ 語学同好会のご案内

世界文化遺産“百舌鳥・古市古墳群”他、堺のことを直接自分の言葉で紹介できたら！
あなたのチャレンジ精神を発揮！ご参加を募っています！

会の名称	開催日	開催時間	開催場所
・英会話サークル	11月 11日 (水)	14:00	堺市立国際交流プラザ6階会議室
・韓国語同好会	11月 5日 (木)	13:30	堺市立国際交流プラザ6階会議室
・中国語同好会	11月 26日 (木)	13:45	堺市立国際交流プラザ6階会議室

※ 上記サークルに参加希望の当協会員は、直接会場で申し込みください。

※ ベテランの方も新入会の皆さんも、奮ってご参加ください！

☆ ヒトコト各国語

日本語 堺は初めてですか？

英語 Is it the first time to come to Sakai?
イズイツ ザ ファースト タイム ツ カム ツ サカイ？

韓国語 사카이에 처음 오셨어요?
サカイエ チョウム オショッソヨ？

中国語 您是第一次来堺市吗？(Nín shì dì yī cì lái jiè shì ma?)
ニン シー ディ イー ツー ライ ジェ シー マ？
【第一次(ディ イー ツー)→→→初めて】

《ガイド便利MEMO》

☆ 各施設の11月の休館日(休園日)は以下の通りです。

新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて、臨時休館・休園などとなる可能性があります。
状況にご留意の上、別途ご確認をお願いします。

・山口家住宅・清学院	(休館：毎週火曜日)	4日・10日・17日・24日休館 3日(火)は休日につき翌4日休館
・堺アルフォンス・ミュシャ館	(休館：毎週月曜日)	2日・4日・9日・16日・24日・30日休館 4日(水)は休日の翌日につき休館 23日(月)は休日につき翌24日休館 10日(火)～13日(金)は展示替え休館
・日本庭園	(休館：毎週月曜日)	2日・9日・16日・24日・30日休園 23日(月)は休日につき翌24日休園
・市役所21階展望ロビー	(無休)	
・堺市博物館・伸庵	(休館：毎週月曜日)	2日・9日・16日・30日休館 23日(月)は休日につき開館 2日, 30日は完全休館日でシアター, VRも休み。9日, 16日はシアターのみ営業。
・みはら歴史博物館	(休館：毎週月曜日)	2日・9日・16日・24日・30日休館 23日(月)は休日につき翌24日休館
・自転車博物館	(休館：毎週月曜日)	2日・9日・16日・24日・30日休館 23日(月)は休日につき翌24日休館
・フェニーチェ堺	(休館：第1・3月曜日)	2日・16日休館
・堺伝統産業会館	(無休)	
・さかい利晶の杜	(休館：第3火曜日)	17日休館

《あ・ら・かると》

亀の瀬訪問「幻のトンネルから見る世界最大級、日本の土木技術の底力」 【佐伯 勇次】

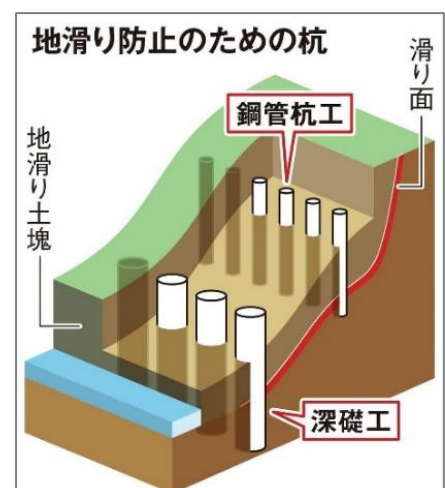
22 期風風会勉強会で少し趣向を変え、江川会員の発案で国交省近畿地方整備局大和川河川事務所管轄の亀の瀬の地すべりの対策事業の見学をしました。「亀の瀬地すべり資料館」で係の方より亀の瀬の被害の歴史や現状などご案内を受けました。

「亀の瀬」は大阪府と奈良県の府県境の大和川が大阪平野に抜けようとする狭窄部に位置し、この亀の瀬は古くより地すべりがおきる地域として恐れられていました。いったん地すべりが起き大和川が閉鎖されると、大和川の水位は奈良の町より高くなるため二次災害で水害となり、また大和川の閉塞が決壊すると大阪府側でも大規模な水害が発生し、多大な損害を受けることになります。そのための対策事業として6つの排水トンネル、26基の集水井、および多数の排水口が整備され、約300本にのぼる鋼管杭の設置などの地すべり活動を抑制する対策がとられました。その排水トンネルの中を見学、また昭和7年の地すべりで旧関西本線亀の瀬トンネルが埋没した生々しい姿を見させていただきました。

このあたり、普段旧大阪鉄道（現 JR 関西線・大和路線）や国道 25 号線で何気なく通過していましたが、人知れず災害を未然に防ぐため日夜努力されていることに感動を覚えました。

今年6月に「龍田古道・亀の瀬」が日本遺産に登録されました。それを受け8月から「亀の瀬見学案内」が規模を縮小し再開されています。

見学申し込みは、大和川河川事務所調査課 TEL072-971-1381（代表）で事前申し込み制です。一度見学に行かれませんか。



参考資料

産経 WEST 2020 年 10 月 13 日

《伝統を守る地域の力》

講談師四代目旭堂南陵さんが思いを込めた

地域寄席の草分け「夢浪漫亭 おたび寄席」講談と落語の会

【岡本 匡史】

堺で“地域寄席”の草分け的存在ともいえる「おたび寄席」。地元のまちおこし団体のバックアップも得て、月一回のペースで45年間にわたり開催。地域が一丸となって伝統を守り続けている寄席が堺市民に親しまれています。

「おたび寄席」は昭和49年、若手講談師や落語家らの「勉強の場」としてスタートして、市内宿院の



住吉大社頓宮の御旅所の小集会所で四代目旭堂南陵さんが二十歳代の「旭堂南右」だった頃に「人前で少しでも演じたい」と、桂文福さんや笑福亭仁福さんと一緒に始めた寄席で、故桂枝雀氏ら有名落語家も駆けつけ、師匠さんたちが交通費だけで来られて会場をわかしていました。住吉大社

頓宮の御旅所内で始めたことから「御旅」にちなみ名付けられました。月1回のペースで開いていた寄席には、大勢の観客が集まっていましたが、御旅所内の小集会所が平成17年4月から使えなくなったため、その後は大小路界限の経営者や堺の企業らでつくる「まちづくり市民活動団体「大小路界限『夢』倶楽部」」が、平成16年から堺山之口商店街の空き店舗を活用した施設「夢庵」・平成17年12月からは「夢浪漫本舗」・平成19年1月からは「奥野晴明堂ホール」を会場にして、今日まで毎月第4日曜日の昼間に「夢浪漫亭 おたび寄席」を開催してい



ます。令和2年7月席で第547回を迎えました。南陵さんのグループが始めた「地域寄席」は、近隣都市の各箇所で開催されていましたが、現在も続いているのは「おたび寄席」のほか数か所とのことです。南陵さんは「地域寄席は暫く冬の時代もありましたが、真価はその時代を持ちこたえられるかどうかでわかります。長く続けるには、世話人さんに情熱があること。でも大切なのは、客と演者と世話人が一体感を持ち、決して無理をしないことです」と、また長続きの秘訣を「地域の人や先輩方が温かく協力的だったからこそまで続けてこられた」と感慨深げに語っておられました。『夢』倶楽部の皆さんも「伝統ある寄席を開くことができるのは地域の喜び。これからも続けていきたい」と決意しておられます。

平成16年4月から『夢』倶楽部が後援した会場は「夢庵」の10畳の広間で、座敷机を高座にして15名程度、平成17年12月からは「夢浪漫本舗」では、高座が数台固定した長テーブルになり、客席は椅子席になって35人程のお客さんで満員の会場でした。



「おたび寄席」が盛況になったのは、平成19年4月に「第400回記念寄席」を開口神社の瑞祥閣で140名のお客様を迎えてからです。その後、平成23年1月から会場を「奥野晴明堂ホール」に移し、桂文枝師匠・桂ざこば師匠・月亭八方師匠らの来演も得て、毎回上方落語協会の多彩な落語家さんと南陵一門の講談師が出演され、毎回60～80名のお客さんが愉しんでおられます。

南陵さんが高座で「落語を聞くとダメになるが、講談を聞くとタメになる」と公演の途中で「この話を聞いただけでも、今日来た甲斐がある」といつも笑わせています。

控室では、若手の落語家さんには演題の由来や言葉の意味などを優しく伝えておられ、お弟子さんには芸人の心構え、語り口、所作などを厳しく指導されています。

たゆまぬ精進をされる芸人さんに頭がさがります。

《「おたび寄席」後席の‘打ち上げ会’がお楽しみ!!》

寄席の終演後はお楽しみの打ち上げ会です。会場が即座に宴の席へと転換され、博識南陵先生の普段聴けない含蓄のある多種多様なお話を聴きながら、演者の方、お客さんや南陵さんの先輩後輩、幼稚園からの幼友達、『夢』倶楽部の皆さんが一体となって大盛況の宴となります。故郷堺でしか見られない南陵さんの笑顔!!

毎回、南陵さん手作りの一品（スジ煮込み・キズシ・松前漬け等々）に常連さん差し入れの多様な一品物を酒の肴にして、日本酒の銘酒・焼酎・ワインをたっぷり味わって、「今日も来た甲斐があった」と大満足の暫し浮世を忘れた時間を過ごします!

‘新型コロナウイルス感染拡大’対策で令和2年2月の第544回で中断後、再開した5月席と南陵さん最後の高座となった第546回の6月席後の打ち上げを、取り止めたのが心残りです。



★ 令和2年7月30日に四代目旭堂南陵さんが、急逝されました。眠るように穏やかな顔だったとのことでした。

☆ これからの「おたび寄席」は、南陵さんから託された一門の旭堂南照さんを軸にして一門の皆さんが、落語家さんの協力も得て南陵さんの想いを引き継いでいきます。

“ 情熱と揺るぎない信念を持ち続けた稀代の芸人 四代目 旭堂南陵 ”

※ 堺での用事が済めば、「岡本さん 今、堺に居ますねん、どうですかね?」と声がけしてくれていた南陵さん、そう遠くない内にそちらへお邪魔しますので、その節は宜しゅうお頼もうします! ご冥福をお祈りいたします!!



第546回『夢浪漫亭 おたび寄席』

◎ 演：旭堂 南陵（おたび）
◎ 共：夢：夢浪漫亭（おたび）
◎ 水戸誠：下町（おたび）

～ 出演者・演目 ～

☆ 旭堂 南喜 『阿武松縁之助』
◇ 月亭 希遊 『つる』
☆ 旭堂 南照 『五助の愚達し』
◇ 笑福亭 仁蔵 『猫の笑難』
◇ 林家 笑丸 『天王寺詣り』
☆ 旭堂 南陵 『男の花道』

※ コロナ感染拡大予防のため、立ち立の観客を
御座、宜しくお願いします!

※ 本日は、コロナ禍で、何かに新しい日本にも関わらず、日本舞踊に
お集まりの皆さん、御座います。

※ 本日は、コロナ禍で、何かに新しい日本にも関わらず、日本舞踊に
お集まりの皆さん、御座います。

※ 本日は、コロナ禍で、何かに新しい日本にも関わらず、日本舞踊に
お集まりの皆さん、御座います。

※ 本日は、コロナ禍で、何かに新しい日本にも関わらず、日本舞踊に
お集まりの皆さん、御座います。

※ 本日は、コロナ禍で、何かに新しい日本にも関わらず、日本舞踊に
お集まりの皆さん、御座います。

“コロナ禍”の令和2年6月席で‘男の花道’を語られた南陵さん。第546回が「おたび寄席」での最後の高座となりました。(令和2年6月28日)

《トピックス》

『南蛮資料から見る堺と天下人』～イエズス会宣教師の活躍・三好時代2～

【小川 正夫】

トルレスは都のある日本の中心部、畿内への進出を図る為、布教強化の目的で日本に派遣されて来た司祭ヴィレラを起用します。1559年ヴィレラは、山口で改宗した日本人修道士のロレンソ了斎と共に豊後を發ち、ザビエルと同じく堺から都を目指します。都に戻った公方様から日本布教のお墨付きを得て、都に布教の拠点を築くことが彼等のミッションでした。ヴィレラは、堺の商人日比屋了珪という協力者を得て、永源という仏僧や幕府執事伊勢貞孝の斡旋により將軍足利義輝と何度も会い、義輝とその家族からも歓待され、念願の伴天連保護の免許状を得ることに成功します。この時、堺を見たヴィレラの1561年8月17日付書簡が堺を世界に知らしめました。「堺の町は甚だ廣大にして大なる商人多数あり。この町はベニス市の如く執政官によりて治められる」

三好長慶にも会って好意的な対応（フロイスは免許を得たと記録する）を得ていましたが、当時都の実質的な支配者であった霜台殿（松永久秀）は法華宗の信徒で、仏教徒のキリシタン迫害を支援しました。ヴィレラは、多聞山城の松永久秀に対し嘆願工作を進めますが、この時に久秀の家臣でやはりアンチキリシタンであった結城忠正を改宗させたのが、畿内布教の大きな転機となります。幕臣でもあり文武に優れた忠正は、自信満々で伴天連との宗論に臨みましたが、完全に打ち負かされ、改宗して畿内初のキリシタン武将となります。フロイスは、忠正の回心の状況を次のように劇的に表現しています。「彼は、手で畳を打ち、まるで深い眠りから覚めたかのように額をさすり、賛嘆の言葉を發してやまなかった。」

ヴィレラによりアンリケという洗礼名を授かった忠正は、大和、河内の三好家臣への布教を援け、河内の三好臣下の73名の武将が一举に受洗するなど、日本布教史上かつてない大成功をもたらしました。高山右近の父飛騨守（ダリオ）や三ヶ領主の三ヶ頼照（サンチョ）など、敬虔なキリシタン大名達が受洗したのはこの時です。フロイスは『日本史』で、この大改宗のあった1564年6月に飯盛山城で長慶から「キリシタン宗門のことは、すべてが予には非常に良いものと思われる。予はできる限り、教会とキリシタン宗団を擁護しよう。」とお墨付きを得たと記録しています。しかし、長慶はこの年5月に三好四兄弟の最後に残った実弟安宅冬康を飯盛山城で誅殺してしまい、その後悔のうちに7月に病死（死は秘匿）しておりこの記録は疑わしいですが、先の都での長慶のキリシタンへの友好的な対応もあり、三好家臣には改宗のプレッシャーはなかったのでしょう。

注目すべきは、畿内のキリシタン大名は、九州の大名と違い海外交易のメリットとは無縁の大名達であることです。実利ではなく、キリシタンの教えに純粋に傾倒し改宗した大名が増えたのは、優秀な説教者がいたことに他ならず、それは日本語を満足に話せないヴィレラではなく、偏にロレンソという素晴らしい日本人修道士の存在があったからです。元琵琶法師でほぼ盲目に近く、足を引きずり、子供が怖がって逃げ出すような容貌であったというロレンソは、単なる通訳ではなく、キリスト教の教理を理解し、仏教に関する知識も並の僧ではかなわないほど豊富で、相手の土俵である仏教問答でも敵の矛盾を突く洞察力を持ち、聞き手を納得させるプレゼンテーション能力により、宗論において負けることを知らなかったということです。

公方様の庇護の下畿内での布教が大きく前進し、前途洋々と思われましたが、三好長慶の死により時代は大きく動きます。長慶により都に戻された足利義輝は三好の傀儡將軍になることをよしとせず、足利幕府の権威を復活するために各地の大名に上京を促し、上杉謙信や織田信長がそれに応えます。長慶の死、義輝による幕府復権の動きに脅威を感じた長慶の後継者三好義継と松永久秀は、1565

年6月将軍暗殺という暴挙に出ます。キリシタンを擁護していた将軍が亡くなるや否や、反撃に出た仏教勢力は朝廷を動かし、8月に伴天連追放の勅令が出され、ヴィレラと畿内布教強化のため都に派遣されていたフロイスたちは都から追われ、堺の日比屋邸に逼塞をさせられます。翌年、日本布教長のトルレス老病のため、ヴィレラは豊後に戻り、新米の若きフロイスに逆境の畿内布教が託されます。「傲慢不遜で神の恩寵に値しない」とフロイスが酷評する商人のまち堺で孤軍奮闘する彼の前にまさに救世主のように現れたのが、稀代の英雄織田信長でした。

(続く)

参考文献 『ザビエルの同伴者アンジロー』岸野 久 著 吉川弘文館

『フロイス日本史五畿内編1・II』松田毅一/川崎桃太 訳 中央公論社

《トピックス》

まち歩き勉強会に参加して

【波多野 ひとみ】

七まち、北部寺町、堺中部、堺南部、まち歩き勉強会に4回参加させて頂きました。知らなかった堺を知りました。ありがとうございます。

堺は綺麗に区画整理されている。一筋中に入ると資料にあるお寺等があります。一回歩いただけでは覚えらそうにありません。研修の時に教えてもらったお寺。実際に見ると新しい感じのする建物が多かったです。堺は何回も燃えているので、その度に再生して、歴史の中にあっても新しく感じられる建物になっているのですね。定点で入る所はおおよそ分かっているつもりですが、新しい堺を知り、説明を聞かなかつたら分からずに通り過ぎてしまうでしょう。研修で勉強した千利休、与謝野晶子、三好一族に関係の深い所が何回も出てきました。2019年11月～2020年2月までの予定でした。最後の堺南部勉強会が2020年9月26日、28日、29日にありました。最近の勉強会は思い出す事ができますが、去年の勉強会の資料を見てみると思い出せない所があります。時間が許されるなら自分で巡って見たいと思っています。

ガイド用マイクの使い方を教えてもらいました。歩いているうちにマイクを付けていることを忘れてしまいました。知らなかったことをたくさん教えてもらい有意義な時間を過ごさせて頂きました。



《あ・ら・かると》

仁徳天皇陵拝所のキノコと松露だんご

【和田 千香】

拝所前の砂の中に、まあいい何かが頭を出しています。木の棒で、そっと砂を除けてみると、可愛いキノコです。「これはね、松露（ショウロ）っていう名前のキノコなんですよ。」と先輩が教えて下さいました。「これによく似た松露だんごって、いうのがあってね、浜寺の和菓子屋さんで売っているんだよ。」とも。

「松露だんご！食べてみたい」そう思い、さっそく南海本線浜寺公園駅前の福栄堂さんへ行ってみました。中へ入ると、老舗らしく上品な和菓子が並んでいました。対応して下さいました方は4代目当主森田圭一さんの奥様の記久美さんとのこと。気さくで可愛らしい方です。詳しくお話を伺ってみました。お店の看板は、創業当時のもの



のだそうで、文字は右から書かれています。創業は明治40年、南海本線「浜寺公園」駅ができた同じ頃です。

当時は、砂浜の松林に当たり前のように松露（ショウロ）と呼ばれるキノコが生えていたそうです。松露はマツ林の地中に発生する卵型のキノコで、皮は最初白いが次第に褐色になり、触ると赤く変色するそうです。肉がまだ白いものは米松露とよび、淡黄褐色に変色したものは

麦松露とも呼ばれるそうです。ちなみに白い方が高価なのだそうです。味は淡泊で甘く香りがあり、傘のまだ開かないマツタケの風味に似ているのだそうです。松茸はアカマツの根と共生するキノコで、松露はクロマツの根と共生するキノコだそうです。当時は浜寺にたくさんの料亭があり、お吸い物などのお料理に使われていたそうです。また、『天下人の茶』（伊藤潤）の小説の中では、式正（シキショウ）の本膳料理で宗易（利休）が、秀吉をもてなす場面がありますが、一の膳は「雉の焼き物と牡蠣と松露の汁に白飯」で、と描かれています。当時から松露は大切な客人をもてなす時の料理に使われていたようです。

そして、松露というキノコをイメージした団子が松露だんごです。ですので、白い松露と茶色の松露に見立てて、白あんと赤あんを使っているのだそうです。

お店の壁には、秩父宮殿下に献上したときに頂いた御礼状が飾られていました。大正4年には、第二回全国菓子大品評会（現在の4年おきに開催されている全国菓子大博覧会）で金賞を、また、大正6年には銀賞を受賞された時の賞状も飾られていました。お目当ての、松露だんごをさっそく店内で頂いてみました。お客様の注文を受けてから作り始めるのだそうです。米粉と上質のお砂糖だけで作られたぷりぷりもちりのおだんごはおいしく、何個でも食べられると感じました。お店には「松露だんご」だけでなく、「ちん電どら焼き」や「堺燈台もなか」等も売られていました。どれもおいしそうで、全部食べてみたいです。福栄堂さんは堺の歴史と共に歩み、堺の人々に愛されているのだなあと感じました。



「撮るさかい、見てある記」(JA 月間情報誌「CROP」) こぼれ話 (その 6)

野見山周辺 (「CROP」2020 年 6 月号掲載より)

【 八木 さおり 】

CROP の取材中に遭遇する発見や感動が、私の堺愛をどんどん膨らませています。ワクワクがとまらない。季節によっても、その感動は違う。2020 年 6 月号の見野山周辺の取材は堺東駅前からバス「あみだ池」行きに乗車。堺市博物館に行くルートだが、終点まで乗った事が無い。あみだ池で下車すると、バス停には満開の桜と目の前に大きな阿弥陀池がひろがる。道路脇からは、遠く北区辺りの市街地の眺望が素晴らしい。少し歩くといい匂いが漂い、それに惹かれていくと蒸籠でもち米を蒸す匂いだった。和菓子屋さんで見野山神社の事を教えて頂き、取材陣は目の前の菓子に心奪われ購入し「お店を宣伝しておきますね。」と、声を掛けたのですが…。少ない人数で量が作れないので、お客様が増えると追いつかないとの事。「では、またコッソリ伺います」と声をかけてから歩き出す。

教えて頂いた神社、見野山稲荷(白桶大明神)はあぜ道の先にあり、地元でなければ見逃しそうなところにあった。そこには、見事な桜と菜の花、芽を出した若竹、朱色の鳥居が絵を見ているようだった。

春の風を肌に感じながら和菓子屋さんとの出会いと、美味しい菓子の味を桜の下でかみしめる。思わぬ花見と、花より団子に取材陣も満面の笑顔の取材になった。



《1 頁記事のおまけ》

旧陶邑資料館が生まれ変わりカフェ併設型の民間図書館「THE PARK OHASU」などがオープン

堺市は公園を「パーク・PFI 制度」を用いて民間事業者公園の運営をまかせることにした。

公募設置管理制度 P-PFI とは、飲食店・売店等の公園利用者の利便の向上に資する公募対象公園施設の設置と、当該施設から生ずる収益を活用してその周辺の園路、広場等の一般の公園利用者が利用できる特定公園施設の整備・改修等を一体的に行う者を公募により選定する制度であり、都市公園に

民間の優良な投資を誘導し、公園管理者の財政負担を軽減しつつ、都市公園の質の向上、公園利用者の利便の向上を図る新たな整備・管理手法である。

(写真は、生まれ変わった大蓮公園の図書館のあるカフェです。)



☆2020 年（令和 2 年）11 月度 月間予定表

日	曜	行 事	時 間	場 所
1	日	第 39 回堺新発見ツアー(堺の三好一族の跡を…)	10:00	南海本線七道駅
2	月	運営委員会	14:00	東洋ビル 4 階 7 号室
3	火			
4	水			
5	木	定点ガイド部 A グループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
6	金	定点ガイド部 B グループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
		企画部会議（見学可）	10:00	堺市総合福祉会館
7	土			
8	日	11 月の堺自転車ツアー(黄金の日々の堺…)	9:00	堺駅観光案内所
		J A 「C R O P」南区 畑地区	10:00	泉ヶ丘駅改札集合
9	月			
10	火	研修部会（見学可）	14:00	フェニーチェ堺文化交流室 A
11	水			
12	木	ツアーガイド部会議（見学可）	13:30	フェニーチェ堺
13	金	定点ガイド部全体会議（見学可）	9:30	堺市総合福祉会館
		事業部会議（見学可）	14:00	福祉会館 4 F 第 3 会議室
14	土	J A 「C R O P」編集会議	14:00	山之口プラザ
15	日	ボランティアと一緒に歩こう	10:00	市役所展望ロビー
		協会ニュース 11 月号原稿締切り（広報部）		
16	月	部長会	9:30	堺市総合福祉会館第 1 会議室
		総務部部会（見学可）	14:00	堺市総合福祉会館
		広報部会議（見学可）	14:00	堺市総合福祉会館
17	火	堺観光情報連絡会	10:30	市役所高層館 2 階
18	水			
19	木			
20	金			
21	土			
22	日			
23	月			
24	火			
25	水	協会ニュース 2020 年 12 月号 発行作業	10:00	観ボラオフィス
26	木			
27	金			
28	土	ボランティアと一緒に歩こう	10:00	仁徳天皇陵古墳拝所前
29	日			
30	月			
【予告】		12 月 8 日（火）全体研修会 仮称「千利休と戦国武将」	10:00	東洋ビル 4 階 7 号室
		同上	14:00	東洋ビル 4 階 7 号室

9 月度 ツアーガイド実施報告

日	曜日	団体名	時間	人数	担当ガイド	移動方法	案内場所
4	金	村岡美穂様	13:00 16:00	1	小川正	徒歩	利晶の杜 千利休屋敷跡 顕本寺 妙法寺 南宗寺 ザビエル公園
		イベント企画のために中世の歴史を訪ねるというお客様でした。さかい利晶の杜で堺の歴史を中世から近世まで通してご説明し、寺町の歴史ある寺院を巡った後、南宗寺。 最後にお客様のご要望で中世の堺港があったザビエル公園で閉めるという、目一杯のガイドでした。 熱心にメモを取っておられたお姿から、堺に絡むイベントに繋がる期待が高まりました。					
13	日	堺観光コンベンション協会 JR 百舌鳥古墳群めぐり	10:30 12:40	7	金谷 田辺 ★三宅	徒歩	御廟山 いたすけ 履中陵ビュー 大仙公園 仁徳陵
		京都、大阪、堺からのお客様。堺の古墳を体験してみようと来られました。久しぶりのハイキングコース。時間が早く過ぎ去ったようでした。蒸し暑い曇り空の下を 2 時間歩き続け、皆さん充実感に浸っていたように思いました。 解散後、日本庭園あるいは博物館へ、または自転車を借りてまわる、と終日楽しまれた方もおられました。					
19	土	森山浩之を育てる会	13:30 16:30	6	川上浩	徒歩	市役所から 大小路筋 SAKAINOMA
		フェニーチェ堺でのビデオ発表会の撮影を兼ねての散策。市役所前のメタセコイヤの植え方は堺市のマークで場所は鬼門角にあることや、銀座の説明版前(堺の木は柳、東京銀座の柳との関係)、大小路歩道橋ではコンセプトと自転車に優しい事、熊野小学校の前では、春の唄歌碑(みんなで合唱)、なぜユヤ? 玉座、壁の形は何を表現しているのかなど。 日本唯一の遊歩橋の話や、マンホールと燈台レンズの街路灯など。 また、山之口商店街で南北に貫く直線。晴明辻(陰陽寮という官庁の仕事と仕事振り)、紀州街道と大小路の辰巳角にある紀陽銀行(安藤忠雄さんの銘板)、摂泉国境の碑や阪堺線の話。環濠のカーブミラー、市小学校の壁に描かれている南蛮船についてや、吾妻橋(堺駅前交差点と言わない理由)。 堺駅では、セバスチャンだけでないモニュメントを案内。 ソーシャルディスタンスを意識しながらお客様とガイドは 5m 離れて案内しました。ゆったりと身近で知らない堺を満喫してもらいました。					
20	日	ぼたりんぐう	8:30 11:30	5	中村博	自転車	田守神社 堺旧港 大浜公園 北畠顕家供養塔 浜寺公園 大鳥大社
		さわやかな秋空に恵まれ、気持ちよく自転車で走れ、参加者に喜んでいただけました。 北畠顕家供養塔には保存会の方がおられ、参拝者が絶えないとおっしゃっていました。					
24	木	松本正子様	10:00 12:45	1	箕野	徒歩	収塚古墳 仁徳陵 孫大夫山 竜佐山 日本庭園 七観山 履中陵ビュー 公園内古墳 博物館 伸庵
		茨城県から Go To キャンペーンを利用して来られました。歴史能力検定も取得されている知識豊富な方で、今回の旅行は古墳が目的でとても楽しめました。 日本庭園はこんな素敵な場所はないと喜ばれたようでした。雨が降らなくてよかった。					

日	曜日	団体名	時間	人数	担当 ガイド	移動 方法	案内場所
27	日	堺観光コンベンション協会 JR 百舌鳥古墳群めぐり	10:00 12:30	9	澤井 林 ★森継	徒歩	御廟山 いたすけ 履中陵ビュー 大仙公園 仁徳陵
		秋らしい爽やかな天候の下、9 名が 5 名と 4 名に分かれて歩きました。全員が百舌鳥古墳群は初めてで、大阪に単身赴任中の男性は「楽しいコースだった。今度、家内が来た時、案内する良い所ができた。」 1 人で来られた男性は JR 百舌鳥駅の改札を出たところで我々に遭遇し、ご一緒に歩きました。いたすけ古墳ではタヌキにも会えたし、皆さん「楽しかった！」と言われ、満足顔でお別れしました。					
		堺観光コンベンション協会 ゆっくり古墳散策	9:30 12:55	2	木村義	徒歩	御廟山 いたすけ 履中陵ビュー 大仙公園 仁徳陵
30	水	(株) ワールド航空サービス 大阪支店	13:40 14:40	1 0	松井 長尾	徒歩	仁徳陵 竜佐山古墳 孫大夫山古墳 収塚古墳
		「楽しかった。もう一度来よう」とは言っていただきましたが、短時間に限られた一部の古墳をご案内するのは難しいと実感。ツアー名、旅の目的が「日本建国・ヤマト王権の真相を探る」とあり、研究 or 探索グループの方々かと思ってしまったギャップも大きく、添乗員さんに、意図やどのような行程かを聞くべきだったの思いが残ってしまいました。 ツアー名からマニアックなお客様が来られるかと身構えていましたが、古墳に特別関心が高い訳でもなく、特に陪塚に関してはあまり関心がないようでした。 今回の旅行の目的は、翌日の「古墳世界遺産をセスナで遊覧」と皆さん断言されていました。					

広報部では観ボラ協会員の皆様の投稿をお願いしております。
協会ニュースをよりいっそう皆様のものにする為、皆様の堺への
思い・協会への思い・協会活動・ご自身のこと・ウンチク等、
なんでも結構です。

我と思われる方は、広報部員までご相談をお寄せください。



2020年9月度 活動実績と内容

<会員の活動実績>

正会員数	244
会員活動参加者数	204
会員活動非参加者数	40

定点 ガイド 活動	定点案内所活動数	739
	事務局・ガイド活動数	115
	展望ロビー・学童ガイド活動数	0
	小計	854

ツアー ガイド	ガイド担当者・打合せ者数	13
------------	--------------	----

その他	会議・研修会・勉強会参加者数	148
	イベント参加者数	7
	打ち合わせ他参加者数	234
	小計	389

会員活動合計 (定点ガイド活動+ツアーガイド+その他)	1,256
-----------------------------	-------

開催日	その他活動の主な内容	
9月7日	運営委員会 (P Cメール)	
9月15日	観光情報連絡会：市役所	
9月18日	部長会：堺市総合福祉会館	

<来客数実績>

定点案内所		定点人数(名)
市役所展望ロビー	一般	0
	学童・先生	0
大仙エリア		2,305
南宗寺		345
山口家住宅		270
清学院		184
利休屋敷跡		932
妙國寺		135
自転車博物館		262
伝統産業会館		422
さかい利品の杜		1,145
ミニツアー		0
定点ガイド合計		6,000

定点ガイド合計	6,000
ツアーガイド合計	41
文化財特別公開など	0
ご案内人数合計	6,041

2020年度のご案内人数	18,742
--------------	--------

当協会の創設(平成7年4月) 以来のご案内人数合計	2,573,631
------------------------------	-----------

編集後記

通りを歩いていると、突然鼻をくすぐる香りにふと足を止めて、金木犀の木を探すことはありませんか？季節はすでに秋から冬に変わっているのを感じますね。中国の「桂花伝説」によると、月には金木犀(桂花)の大木があり、秋に月がこるとさらに美しく金色に輝くのは、この花が満開になるからだといわれています。

月の女神が下界を見下ろすと、池の水面に金色のさざ波がこの世のものとは思えない美しさで輝いていました。女神はたまらず花ざかりの桂花の幹を手には舞いはじめると、桂花からは、花や実が金の雫のように地上にこぼれ落ちました。そして、地上には桂花が根づき、広く広まったといいます。

金木犀の花言葉は『謙虚』です。

【山本萬寿美】